

令和元年度（2019年度）

決算報告

自 平成31年（2019年）4月1日
至 令和2年（2020年）3月31日

貸借対照表

正味財産増減計算書

正味財産増減計算書内訳表

財務諸表に対する注記

財産目録

監査報告書

公益財団法人庭野平和財団

貸借対照表

令和2年（2020年） 3月31日現在

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	93,090,538	93,409,308	△ 318,770
立替金	640	0	640
流動資産合計	93,091,178	93,409,308	△ 318,130
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
長期性預金	334,000,000	334,000,000	0
投資有価証券	3,744,706,045	3,856,312,640	△ 111,606,595
普通預金	200,000,000	100,000,000	100,000,000
基本財産合計	4,278,706,045	4,290,312,640	△ 11,606,595
(2) その他固定資産			
建物	33,052,522	34,609,970	△ 1,557,448
什器備品	1,843,071	589,936	1,253,135
土地	38,858,677	38,858,677	0
ソフトウェア	189,666	245,178	△ 55,512
その他固定資産合計	73,943,936	74,303,761	△ 359,825
固定資産合計	4,352,649,981	4,364,616,401	△ 11,966,420
資産合計	4,445,741,159	4,458,025,709	△ 12,284,550
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	6,987	56,623	△ 49,636
流動負債合計	6,987	56,623	△ 49,636
負債合計	6,987	56,623	△ 49,636
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	1,000,000,000	1,000,000,000	0
指定正味財産合計	1,000,000,000	1,000,000,000	0
（うち基本財産への充当額）	（ 1,000,000,000）	（ 1,000,000,000）	（ 0）
2. 一般正味財産			
（うち基本財産への充当額）	（ 3,445,734,172）	（ 3,457,969,086）	（ △12,234,914）
正味財産合計	4,445,734,172	4,457,969,086	△ 12,234,914
負債及び正味財産合計	4,445,741,159	4,458,025,709	△ 12,284,550

正味財産増減計算書

平成31年（2019年）4月1日から令和2年（2020年）3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	68,232,153	72,640,606	△ 4,408,453
受取寄附金	39,920,000	42,357,067	△ 2,437,067
受取寄附金	14,820,000	11,760,000	3,060,000
受取寄附金振替額	25,100,000	30,597,067	△ 5,497,067
雑収益	310,286	163,699	146,587
受取利息	96,178	65,807	30,371
雑収益	214,108	97,892	116,216
経常収益計	108,462,439	115,161,372	△ 6,698,933
(2) 経常費用			
事業費	99,971,490	95,326,093	4,645,397
給与手当	8,731,520	8,143,379	588,141
臨時雇用賃金	506,926	781,768	△ 274,842
福利厚生費	1,591,142	1,452,612	138,530
社会調査費	2,803,680	0	2,803,680
会議費	4,951,588	5,724,335	△ 772,747
旅費交通費	5,474,205	6,336,008	△ 861,803
通信運搬費	900,874	718,379	182,495
建物減価償却費	1,168,086	1,223,127	△ 55,041
什器備品減価償却費	656,658	418,111	238,547
ソフトウェア減価償却費	41,634	24,287	17,347
消耗品費	462,669	493,016	△ 30,347
修繕費	0	273,645	△ 273,645
建物管理費	1,996,748	2,447,262	△ 450,514
印刷製本費	575,016	1,001,932	△ 426,916
図書資料費	257,759	273,918	△ 16,159
光熱水料費	278,822	282,457	△ 3,635
会場賃料	25,920	10,800	15,120
支払リース料	919,836	919,836	0
保険料	23,580	38,754	△ 15,174
諸謝金	3,034,523	3,711,151	△ 676,628
租税公課	382,000	374,850	7,150
支払賞金等	20,604,800	20,604,800	0
支払助成金	40,634,551	34,864,550	5,770,001
諸会費	1,003,126	1,088,123	△ 84,997
渉外費	938,413	949,474	△ 11,061
広告宣伝費	1,642,937	2,869,187	△ 1,226,250
支払手数料	286,717	300,332	△ 13,615
雑費	77,760	0	77,760
管理費	8,592,955	8,099,281	493,674
役員報酬	825,240	699,624	125,616
給与手当	3,742,080	3,490,023	252,057
福利厚生費	712,977	735,232	△ 22,255
会議費	240,716	203,603	37,113
旅費交通費	183,164	210,299	△ 27,135
通信運搬費	124,638	119,153	5,485
建物減価償却費	389,362	407,709	△ 18,347
什器備品減価償却費	218,885	139,370	79,515
ソフトウェア減価償却費	13,878	8,095	5,783
消耗品費	88,673	89,626	△ 953
修繕費	0	30,405	△ 30,405
建物管理費	352,365	431,866	△ 79,501
印刷製本費	37,191	19,786	17,405
図書資料費	28,018	30,284	△ 2,266
光熱水料費	49,196	49,839	△ 643
支払リース料	162,324	162,324	0
保険料	85,000	89,856	△ 4,856
諸謝金	958,600	876,363	82,237
租税公課	71,469	66,150	5,319
諸会費	116,104	188,279	△ 72,175
渉外費	160,976	30,563	130,413
広告宣伝費	9,255	9,226	29
支払手数料	10,702	9,864	838
雑費	12,142	1,742	10,400
経常費用計	108,564,445	103,425,374	5,139,071
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 102,006	11,735,998	△ 11,838,004
為替差損益	△ 12,132,906	23,813,798	△ 35,946,704
評価損益等計	△ 12,132,906	23,813,798	△ 35,946,704
当期経常増減額	△ 12,234,912	35,549,796	△ 47,784,708
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	2	0	2
経常外費用計	2	0	2
当期経常外増減額	△ 2	0	△ 2
当期一般正味財産増減額	△ 12,234,914	35,549,796	△ 47,784,710
一般正味財産期首残高	3,457,969,086	3,422,419,290	35,549,796
一般正味財産期末残高	3,445,734,172	3,457,969,086	△ 12,234,914
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金	25,100,000	27,580,000	△ 2,480,000
一般正味財産への振替額	△ 25,100,000	△ 30,597,067	5,497,067
当期指定正味財産増減額	0	△ 3,017,067	3,017,067
指定正味財産期首残高	1,000,000,000	1,003,017,067	△ 3,017,067
指定正味財産期末残高	1,000,000,000	1,000,000,000	0
III 正味財産期末残高	4,445,734,172	4,457,969,086	△ 12,234,914

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について
満期保有目的の債券・・・購入時の取得価額によっている。(償却原価法については、取得価額と債券金額の差額について重要性に乏しいため、適用していない。)
- (2) 固定資産の減価償却の方法について
建物・什器備品・・・定率法によっている。
ソフトウェア・・・定額法によっている。
- (3) 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準
外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、為替差額は損益として処理している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
長期性預金	334,000,000	0	0	334,000,000
投資有価証券	3,856,312,640	700,000,000	811,606,595	3,744,706,045
普通預金	100,000,000	800,000,000	700,000,000	200,000,000
合 計	3,989,712,640	1,500,000,000	1,511,606,595	3,978,106,045

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
長期性預金	334,000,000	(0)	(334,000,000)	—
投資有価証券	3,744,706,045	(1,000,000,000)	(2,744,706,045)	—
普通預金	200,000,000	(0)	(200,000,000)	—
合 計	4,278,706,045	(1,000,000,000)	(3,278,706,045)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	152,635,000	119,582,478	33,052,522
什器備品	6,040,310	4,197,239	1,843,071
ソフトウェア	277,560	87,894	189,666
合 計	158,952,870	123,867,611	35,085,259

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
BB ステップアップ債 1910 他	3,744,706,045	3,560,640,384	△184,065,661
合 計	3,744,706,045	3,560,640,384	△184,065,661

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
研究・普及啓発事業実施による指定解除額	6,500,000
褒賞事業実施による指定解除額	4,550,000
助成事業実施による指定解除額	14,050,000
合 計	25,100,000

7. 金融商品の状況に関する注記

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人の運営財源の相当額を運用益によって賄うため、投資有価証券（債券、仕組債）により資産運用している。なお、当法人を安定的に運営する財源としては受取寄附金が相当額存在している。また、当法人が利用するデリバティブ取引は、デリバティブを組み込んだ複合金融商品（仕組債）のみであり、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券、デリバティブ取引を組み込んだ債券（仕組債）であり、発行体の信用リスク、市場リスク（金利の変動リスク、為替の変動リスク及び市場価格の変動リスク）にさらされている。なお、投資有価証券には、リスクが高いものとして、中途解約が著しく制約されていることにより、満期到来までに資金化することが極めて困難な流動性に乏しい債券（仕組債）3,136,458,660円が含まれている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

① 資産運用方針に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用方針に基づき行う。

② 信用リスクの管理

債券及び仕組債については、発行体の信用情報や時価の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③ 市場リスクの管理

関連する市場の動向を把握し、運用状況を理事会に報告する。

財産目録

令和2年（2020年）3月31日現在

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	現金 預金	手元保管	運転資金として	1,243,686		
		普通預金	運転資金として	91,846,852		
		三菱UFJ信託銀行 新宿支店		43,119,545		
		三井住友銀行 新宿西口支店		2,287,844		
		三井住友銀行新宿 西口支店（外貨）		42,626,172		
	立替金	ゆうちょ銀行		3,813,291		
流動資産合計				640		
流動資産合計				93,091,178		
(固定資産)	基本財産	長期性預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業（75%）及び管理目的（25%）の財源として使用している。	334,000,000		
		定期預金		334,000,000		
		投資有価証券	CITIA [®] ワーリア [®] -スコル債 他	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業（75%）及び管理目的（25%）の財源として使用している。	3,744,706,045	
	その他固定資産	普通預金		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業（75%）及び管理目的（25%）の財源として使用している。	200,000,000	
		三菱UFJ信託銀行 普通新宿支店			200,000,000	
		建物	東京都新宿区新宿1-16 -9 シャンクイカテリナ5F	（共有財産） うち公益目的保有財産75% うち管理目的の財源として使用する財産25%	33,052,522	
		什器備品	東京都新宿区新宿1-16 -9 シャンクイカテリナ5F	（共有財産） うち公益目的保有財産75% うち管理目的の財源として使用する財産25%	1,843,071	
		土地	東京都新宿区新宿1-16 -9 シャンクイカテリナ5F	（共有財産） うち公益目的保有財産75% うち管理目的の財源として使用する財産25%	38,858,677	
		ソフトウェア	東京都新宿区新宿1-16 -9 シャンクイカテリナ5F	（共有財産） うち公益目的保有財産75% うち管理目的の財源として使用する財産25%	189,666	
		固定資産合計				4,352,649,981
		資産合計				4,445,741,159
(流動負債)	預り金			6,987		
	源泉預り金			6,987		
流動負債合計				6,987		
負債合計				6,987		
正味財産				4,445,734,172		

監査報告書

公益財団法人庭野平和財団
理事長 庭野 浩士 殿

令和 2 年 5 月 20 日

公益財団法人庭野平和財団
監 事 稲子 知義

私、監事は、平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上